

WALKMAN

取扱説明書  
NWD-W253

©2010 Sony Corporation    Printed in Malaysia

お買い上げいただきありがとうございます。

警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」「防水についてのご注意」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」「防水についてのご注意」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



ZAPPIN再生とは

ザッピン

ZAPPIN再生とは、曲の一部のみを一定の長さだけ、次々と連続再生(ダイジェスト再生)する再生方法です。

通常の再生

ZAPPIN再生

通常の再生からZAPPIN再生へ

曲の一部(サビ部分など)を約4秒間再生して次の曲に切り換わっていきます。

通常の再生から通常の再生に戻し、曲を頭から再生

通常の再生

ZAPPIN再生

ZAPPIN再生から通常の再生に戻し、曲を頭から再生

操作方法については、**「4 音楽を再生する」**をご覧ください。

サビ部分を連続再生するには

x-アプリを使い、[CDから取り込み]を行う、または[ツール]→[楽曲情報の自動取得・解析]から解析する選択をして楽曲の解析を行ったあと、楽曲を本機に転送すると、サビ情報が付加され、ZAPPIN再生時に曲の盛り上がり部分などをサビ部分として連続再生できます。ただし、リニアPCM(.wav)、AAC-LC(.mp4/.m4a)ファイルにはサビ情報は付加できません。x-アプリは本体メモリに内蔵されています。

インストールのしかたは、**「1 ソフトウェアをインストールする」**をご覧ください。

付属品を確認める

• 本体(1)

• スタンド(1)  
USB接続ケーブル付き

• 交換用イヤーピース  
(Sサイズ、Lサイズ)(各サイズ2個1組)

• ホルダー (1)

• 取扱説明書(本書)(1)

取扱説明書は、本体メモリ内にあるPDFファイルでもご覧いただけます\*。

• 安全のために(1)

• 防水についてのご注意(1)

• 保証書(1)

イヤーピースの取り付けかた

お買い上げ時には、Mサイズが装着されています(Sサイズ、Lサイズは付属)。より良い音質を楽しんでいただくため、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、イヤーピースが耳にぴったりするよう装着してください。

イヤーピースを交換する際には、イヤーピースが外れて耳に残らないよう、イヤーピースを回転しながら本機にしっかり取り付けてください。

イヤーピースが破損した場合には、別売りのイヤーピース(EP-EX1)をご購入ください。

• カスタマー登録のお願い(1)

• ソニーご相談窓口のご案内(1)

• ソフトウェア(1)(本体メモリに内蔵)

付属のソフトウェアについては、**「1 ソフトウェアをインストールする」**をご覧ください。

\* 取扱説明書(PDF)をパソコンで見るとはAdobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Readerが必要です。Adobe Readerはインターネットから無償でダウンロードできます。

ここに磁石があります。

本機をホルダーに収納していないときに磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気変化して使えなくなることがあります。

各部のなまえ

ネックバンド

ステータスランプ

ヘッドホン部

OPRランプ

SHUFFLEボタン

ジョグレバー

RESETボタン

VOL+/-ボタン

USB端子カバー

ボタンの凸凹(突起)が印としてお使いください。

装着のしかた

① 左(L)右(R)を確認する。

② 本体の左右をはなす。  
本体は磁石でくっついていてます。

③ ネックバンドを首にかけて、耳に付ける。

ホルダーへの収納のしかた

本機を使わないときは、ホルダーにはめることで本体の磁石部分の磁気漏洩を防ぎます。持ち運ぶときは必ずホルダーに収納してください。

ここに磁石があります。

本機をホルダーに収納していないときに磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気変化して使えなくなることがあります。

本体をホルダーではさみ込み、カチッと音がするまで閉じる。

防水について  
(ご使用前に必ずお読みください)

ご利用シーンについて\*

• 雨の中のジョギングやウォーキングでご使用いただけます。

• 装着中に汗をかいても、そのままご使用いただけます。

• ご使用後は、常温の真水や弱い水流の水道水で洗うことができます。\*

\*1 周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。また、どのご利用シーンにおいても、USB端子カバーはしっかりと閉めてお使いください。

\*2 別紙「防水についてのご注意」の「ご使用後のお手入れ」に従ってください。

本機の防水性能について

• 本機は、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級(IPコード)」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX5\*相当の防水仕様\*2となっていますが、完全防水型ではありません。

\*1 IPX5(噴流に対する保護等級)：内径6.3 mmのノズルを用いて、約3 mの距離から約12.5 L/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からの水の直接噴流によっても、本体機能を保ちます。

\*2 USB端子カバーがしっかりと閉じている状態であることが条件です。また、ヘッドホン部分は非防水エリアです。

• 故意に水中に落下させたり、水中で使用したりしないでください。

• 本機に付属のスタンドは防水仕様ではありません。本機を充電する場合には、本体や充電する場所などに水気がないことを確認のうえ、行ってください。

• 使いかたによっては内部に水が入り、火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。

• 以下の点を充分にご理解、ご確認のうえ、ご使用ください。

防水の対象となる液体

対象   ： 真水、水道水、汗

非対象   ： 上記以外の液体(例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、プールの水、海水など)

防水性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

ご使用にあたっては、別紙「防水についてのご注意」をあわせてお読みください。

## 1 ソフトウェアをインストールする

本機の本体メモリ内に、ソフトウェアが内蔵されています。本機に音楽を転送するためには、次の手順に従って、パソコンにソフトウェアをインストールしてください。

インストールする前に、**「裏面の「動作環境」を確認してください。**

すでにパソコンにx-アプリまたはSonicStageがインストールされている場合は、あらかじめx-アプリまたはSonicStageのデータをバックアップすることをおすすめします。

① 本体をスタンドに接続する。

ご注意

• 付属のスタンドを使用してください。市販のUSBケーブルを使ってパソコンに接続した場合、奥まで完全に差し込むことができます。本機を認識しないことがあります。

• 付属のスタンドに奥までしっかり差し込んでください。

② スタンドのUSB接続ケーブルを、パソコンに接続する。

ステータスランプ

USB端子へ

③ Windowsの[スタート]メニューから、[マイコンピュータ] (または[コンピュータ])をクリックし、[WALKMAN]をダブルクリックする。

ご注意

• 初めてお使いになる場合やしばらくお使いにならなかった場合は、パソコンに認識されるまでに数分時間がかかることがあります。

④ [Setup.exe]をダブルクリックする。

インストーラーが起動します。

⑤ 画面の指示に従ってソフトウェアのインストールを進める。

同時に、本体メモリ内の[Setup.exe]や[Install]フォルダーがパソコンに保存されます。インストールが終了すると、デスクトップにインストールされたソフトウェアのショートカットアイコンが表示されます。

お使いのパソコンによっては、30分程度かかる場合があります。

※ ヒント

• 本機の本体メモリを初期化(フォーマット)するなどして、[Setup.exe]や[Install]フォルダーを消去してしまった場合は、手順⑥でパソコン内に保存された[Setup.exe]と[Install]フォルダーの両方を本体メモリに保存することで再度インストールできます。

これらのデータは、お買い上げ時の設定では以下のフォルダーに保存されます。  
C:\Program Files\Sony\WALKMAN Guide\NWD-W250\Backup

• 本体メモリ内のソフトウェアは、本機の空き容量を増やすために、インストール後に削除することができます。詳しくは**「裏面の「ソフトウェアを本機から削除する」**をご覧ください。

WALKMAN Guideを使って情報を見る

WALKMAN Guideでは以下の情報を見ることができます。

☐ 取扱説明書(PDF)

☐ カスタマーサポートサイトへのリンク

☐ カスタマー登録のご案内

☐ その他の便利なサイトへのリンク

① デスクトップの (WALKMAN Guide)アイコンをダブルクリックする。

WALKMAN Guideが起動します。

※ ヒント

• Windowsの[スタート]メニューからWALKMAN Guideを起動することもできます。

## 2 音楽を取り込む／転送する

CDからパソコンに音楽を取り込む

x-アプリを使って、CDなどの曲をパソコンに取り込みます。あらかじめ取り込んである曲を転送する場合は、あらかじめ取り込む必要はありません。

① デスクトップの (x-アプリ)アイコンをダブルクリックして、x-アプリを起動する。

② 音楽CDをパソコンのドライブに入れ、[CDから取り込み]をクリックする。

③ [取り込み開始]をクリックする。

CDの曲がすべてパソコンに取り込まれます。

• 曲を選んで取り込むこともできます。

• 曲の取り込み時に12音解析が行われます。

パソコンから本機に音楽を転送する

④ スタンドを使って本機をパソコンに接続する。

⑤ x-アプリの[機器へ転送]をクリックする。

⑥ 転送する曲を選び、 をクリックして曲を転送する。

転送中は本機のステータスランプが明るく点滅します。

※ ヒント

• 曲の取り込みや転送のヒントやご注意については、**「裏面の「音楽を取り込むときのヒント」**、「音楽を取り込むときのご注意」、「音楽を転送するときのご注意」をご覧ください。

曲の取り込みと転送について詳しくは、x-アプリのヘルプをご覧ください。

ご注意

• x-アプリをお使いになるときの制限事項について詳しくは、x-アプリのヘルプ内にある「NWD-Wシリーズをお使いの方へ(必ずお読みください)」をご覧ください。

• x-アプリから転送できるすべてのファイルが再生できるわけではありません。再生できるファイルの種類については、**「裏面の「主な仕様」**をご覧ください。

• [mora.]「着うたフル」で購入した音楽ファイルは本機では再生できません。

• SonicStageは動作保証外です。

## 3 充電する

ご購入後は、はじめに充電を行ってください。パソコンに接続して音楽を転送している間も充電されます。

① スタンドを使って、起動しているパソコンに本機を接続する。

Windowsの操作を指示する画面が表示されたら、[キャンセル]またはをクリックしてください。

充電が始まります。充電中は本機のステータスランプがゆっくり点滅し、充電が完了すると、ステータスランプは薄暗く点灯します。

別売りのACアダプター (AC-NWUM60など) を使っても充電できます。

充電時間と電池の持続時間については、**「裏面の「主な仕様」**をご覧ください。

電池残量を確認する

本機の電池残量はOPRランプで確認することができます。

再生中はOPRランプが約5秒間隔で緑色に点滅し、電池残量が少なくなるに従ってOPRランプの色が変わります。OPRランプの色が赤に変わったら充電してください。

緑    オレンジ    赤    赤の速い点滅    電池がなくなると、赤の速い点滅とともにピーというエラー音が鳴り、操作ができなくなります。

## 4 音楽を再生する

電源を入れる

はなす

ジョグレバーを押すまでは動作しません。

電源を切る

くっつける

通常再生

再生する

ジョグレバーをまっすぐ上に押す。

曲戻し/曲送りする

ジョグレバーを (後)や (前)に倒す。倒したまま長押しすると、前のフォルダーまたは次のフォルダーの先頭曲に移動します。

シャッフル再生する

SHUFFLEボタンを押す。シャッフル再生中は、ジョグレバーを倒したまま長押ししても、フォルダーの送り/戻しはできません。

再生停止する

ジョグレバーをまっすぐ上に押す。

※ ヒント

• 本体の左右を離したあとに、ジョグレバーをまっすぐ上に押すか、前後に倒すと、電源が入り、再生が始まります。曲戻し/曲送りをしたいときは、再生が始まるまで、ジョグレバーを前後に倒してください。

• ジョグレバーを押してから再生開始までの間はOPRランプが緑と赤に交互に点滅し、ピー音が鳴り続けます。OPRランプの点滅とピー音が鳴り終わるまでお待ちください。

• **「裏面の「音楽を再生するときのヒント」**もあわせてご覧ください。

ZAPPIN再生

曲の再生中にジョグレバーを「Zappin in」と聞こえるまで長押しする。

ZAPPIN再生へ

曲の再生中にジョグレバーを「Zappin in」と聞こえるまで長押しする。

ZAPPIN再生中に曲戻し／曲送り／シャッフル再生する

ZAPPIN再生中に曲戻し／曲送り、シャッフル再生が可能です。操作方は通常再生と同じです。

ZAPPIN再生時間を変更する

ZAPPINの再生時間はlongとshortに変更できます。

ジョグレバーを「Zappin long」の音声ガイダンスが聞こえるまで長押しすると、1曲の再生時間が約15秒(long)に変わります。

longで再生中に「Zappin short」の音声ガイダンスが聞こえるまで長押しすると、1曲の再生時間が約4秒(short)に戻ります。

ZAPPIN再生から本機を停止する

ジョグレバーを押して通常再生にしたあと、再度ジョグレバーを押してください。



## 音楽を取り込むときのヒント

- x-アプリではじめて音楽CDを利用するときは、ドライブのチェックが行われる場合があります。ドライブチェックが表示された場合は、画面に従って操作してください。
- すでにパソコンに保存されている曲(MP3、WMA\*、ATRAC\*、AAC\*など)x-アプリに取り込むことができます。

\* 本機では、著作権保護されたファイルは、取り込めません。

- インターネットに接続しておけば、CD情報(曲名やアーティスト名など)があれば自動で取得できます。
- 音楽ファイル形式とビットレートを変更して取り込むことができます。

### 音楽を取り込むときのご注意

- x-アプリを使用中(CD録音中、曲の取り込み中、本機への転送処理中)にパソコンがスリープ/スタンバイ/休止状態へ移行すると、データが失われたり、x-アプリが正常に復帰しない場合がありますのでご注意ください。
- 「mora」、「着うたフル」で購入した音楽ファイルは本機では再生できません。

### 音楽を転送するときのご注意

- USB接続中は本機の操作は行えません。
- ステータスランプが明るく点滅中にUSBケーブルを外さないでください。転送中のデータや本機内のデータが破損することがあります。
- x-アプリで取り込んだ以下のファイルは、自動的にATRACの拡張子.omaとして変換され、x-アプリから転送されます。
  - AAC-LCの拡張子.oma
  - HE-AACの拡張子.mp4、m4a、.oma、.3gp
  - リニアPCMの拡張子.oma
  - ATRAC Advanced Losslessの拡張子.oma
- x-アプリでは、著作権保護されたコンテンツは本機に転送できません。
- 転送した曲は本機では削除できません。パソコンと本機を接続し、x-アプリから転送した曲はx-アプリで、Windowsのエクスプローラで転送した曲はWindowsのエクスプローラを使って削除してください。
- 電源を接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。本機を接続したまま長時間放置しないでください。

### 音楽を再生するときのヒント

- 本機の曲の再生順はファイル名やフォルダー名の順番(半角数字、半角アルファベット、全角ひらがな、全角カタカナ、漢字、全角数字、全角アルファベット、半角カタカナの順)になります。ファイルやフォルダーが置かれている階層内では、階層が高い順に再生されます。
- 最後の曲まで再生されると、自動的に最初の曲に戻り、再生を続けます。
- ZAPPIN再生は、お買い上げ時は、Zappin shortに設定されています。次回からは、変更した再生時間でZAPPIN再生を行います。
- ZAPPIN再生のまま本体左右をくっつけて電源を切った場合は、次回再生開始時もZAPPIN再生になります。

## その他の操作

### Windowsのエクスプローラを使って転送する

Windowsのエクスプローラで、直接本機内の[WALKMAN]－[MUSIC]内に曲をドラッグアンドドロップしても転送できます。本機内のフォルダーの階層制限は最大8階層までです。

- ご注意**

- Windowsのエクスプローラでの直接転送では、音楽解析(12音解析)は行われません。
- [MUSIC] フォルダーのフォルダー名は変更しないでください。
- [MUSIC] フォルダー以外にドラッグアンドドロップで転送した曲は、x-アプリでは表示されません。
- 著作権保護された音楽ファイルは、本機に転送しても再生できません。
- 「mora」、「着うたフル」で購入した音楽ファイルは本機では再生できません。

### 音量を調節する

本機の音量はVOL＋/－ボタンで調整します。音量の調節は0から30までの31段階で行えます。お買い上げ時は「15」に設定されています。音量を「0」にして電源を切った場合、次回再生時は自動的に「1」になります。

### 音もれを抑える(音量リミットAVLS)

AVLSの設定をオンすることで、音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないうちへの危険を少なくし、より快適な音で聞くことができます。お買い上げ時はAVLSがオフに設定されています。

- 本体の左右をくっつけて電源を切る。**
- 本体の左右をはなす。**
- VOL＋ボタンを押しながら、ジョグレバーをステータスランプが点灯するまで、約5秒間長押しする。**

ジョグレバーとVOL＋ボタンから指をはなすとステータスランプが消灯し、OPRランプが緑に2回点滅し、AVLS設定がオンになります。
音量は一定レベル以上には上がなくなります。

AVLS設定をオフにするには、上記手順1～3を再度行います。AVLSをオフに設定したときは、手順3でOPRランプが赤に2回点滅します。

### ソフトウェアを本機から削除する

本機のメモリー内のソフトウェアは以下の方法、または本機を初期化(※次項を参照)することで削除できます。削除の前に必要に応じた[Install] フォルダーをバックアップすることをおすすめします。

- スタンドを使って本機をパソコンに接続する。**
- Windowsの[スタート]メニューから、[マイコンピュータ](または[コンピュータ])を選択し、[WALKMAN]を選択する。**
- [Install] フォルダーと、[Setup.exe] ファイルを削除する。**

x-アプリを誤って削除した場合は、下記の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページからダウンロードできます。
http://www.sony.co.jp/walkman-support/

### 本機を初期化する

本機内のデータを消去し、設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ご注意**

- 再生停止中のみ初期化が行えます。
- 本機の電池残量が少なく、OPRランプが赤色に点灯するときは初期化できません。
- 本機内のデータや、サンプル曲、x-アプリ、取扱説明書もすべて消去されます。x-アプリが必要な場合は、下記の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページからダウンロードしてください。http://www.sony.co.jp/walkman-support/
- シャッフル再生の設定、ZAPPIN再生の設定、ALVS (音量リミット)設定、音量設定も初期化されます。
- 本機をパソコンで初期化しないでください。

- 本体の左右をくっつけて電源を切る。**
- 本体の左右をはなす。**
- ジョグレバーをステータスランプが速く点滅するまで、約15秒間長押しする。**

ジョグレバーから指を離すと、OPRランプが赤に点灯します。

- OPRランプが赤に点灯して30秒以内にジョグレバーを前または後ろに倒す。ステータスランプが消灯し、ジョグレバーを前または後ろに倒すたびにOPRランプが緑と赤に切り換わります。
- OPRランプを緑に点灯させているときにジョグレバーを押す。

OPRランプが緑の速い点滅となり初期化が実行されます。OPRランプが消灯すると初期化が完了します。
手順4でOPRランプを赤に点灯させているときにジョグレバーを押すか、操作をしないで30秒以上経過すると、初期化はキャンセルされます。

- ご注意**

- 初期化終了後、本体内部のデータベースを再構築するため、その間は曲の転送などの操作ができないことがあります。

### ファームウェアをアップデートする

本機は、最新のファームウェアをインストールすることで、新しい機能の追加などを行います。最新のファームウェアおよび更新の方法について詳しくは、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページでご案内しておりますのでご確認ください。
http://www.sony.co.jp/walkman-support/

- 「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページから、アップデートプログラムをダウンロードする。**
- スタンドを使って本機をパソコンに接続し、アップデートプログラムを起動する。**
- アップデートプログラムのメッセージに従ってアップデートを行う。**

#### 本機の情報を表示する

アップデートの確認のために、本機の型名などの情報を表示するには、スタンドを使って本機をパソコンに接続して、[WALKMAN]を表示し、フォルダー内のinformation.txtを確認してください。

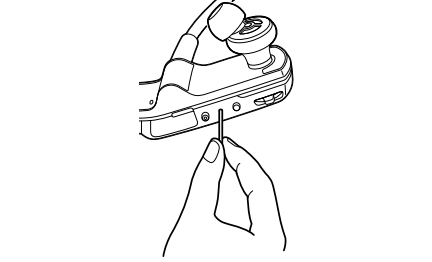
## 故障かな？と思ったら

本機の操作中に困ったときや、トラブルが発生したときは、次の手順で解決方法をご確認ください。

- 次の「症状と対策」の各項目で調べる。**
- スタンドを使って本機をパソコンに接続して、充電をする。**

充電することで問題が解決することがあります。
- 再生停止中にクリップなどの細い棒で、RESETボタンを押す。**

動作中にRESETボタンを押すと、本機に保存しているデータや設定が消去される場合があります。



- 「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページで調べる。**

http://www.sony.co.jp/walkman-support/
- 手順1～4を確認しても問題が解決しないときは、ソニーの相談窓口(☎「お問い合わせ窓口のご案内」)またはお買い上げ店に相談する。**

## 症状と対策

#### 充電できない

- スタンドが本機に正しく接続されていない。
  - いったん外して、接続し直してください。
- 本機の空き容量が不足している。
  - 不要なデータをパソコンで削除して、空き容量を増やしてください。
  - 本機に転送できる最大曲数は2,640、最大フォルダー数は500です。

- 本機で再生できないフォーマットのファイルを転送しようとしている。
  - 再生できるファイルを本機に転送してください。(☎「再生できるファイルの種類」)
- パソコンの電源が入っていない。
  - パソコンの電源を入れてください。
- パソコンがスタンバイ(スリープ)、休止状態に入っている。
  - パソコンのスタンバイ(スリープ)、休止状態を解除してください。

- 上記に当てはまらない場合は、本機のRESETボタンを押してからUSB接続をし直してください。

#### 充電がすぐに終わる

- 満充電に近い場合、すぐに充電が終わります。

#### 本機が動作しない(ボタン操作に反応しない)

- 本体の左右がくっついた状態になっている。
  - 本体の左右をはなしてジョグレバーを押してください。
- 電池の残量が少ない、または消耗している。
  - 本機をパソコンにUSB接続して、十分に充電してください。(☎表面「充電する」)
- パソコンとUSB接続している。
  - パソコンとの接続を外して操作してください。

#### 電源が入るまでに時間がかかる

- ファイルやフォルダーの数が多い場合は、起動するまでに時間がかかる場合があります。起動中は起動音が鳴ります。

**電源が入らない。**OPRランプが赤色に点滅して、「ピーー」というエラー音が鳴る

- 電池残量がありません。
  - 充電してください。(☎表面「充電する」)

#### 電池の持続時間が短い

- 5℃以下の環境で使用している。
  - 電池の特性によるもので故障ではありません。
- 充電時間が足りない。
  - ステータスランプが点灯するまで充電してください。充電中はステータスランプがゆっくり点滅します。
- 本機を長期間使用していなかった。
  - 何回か充放電を行うと、電池性能が回復します。
- 電池を十分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分以上になったときは電池が劣化しています。
  - ソニーサービス窓口にお問い合わせください。

パソコン、またはx-アプリが本機を認識しない

- 付属のスタンドを使っていない。
  - 付属のスタンドを使ってパソコンに接続してください。市販のUSBケーブルを使ってパソコンに接続した場合、奥まで完全に差し込むことができます。本機を認識しないことがあります。
- 本機が付属のスタンドに完全に差し込まれていない。
  - 付属のスタンドに奥までしっかり差し込んでください。接続が完全でない場合でも充電は始まりますが(ステータスランプがゆっくり点滅)、パソコンが本機を認識しないことがあります。その場合は、本機をスタンドから外し、接続し直してください。

- 電池残量がない。
  - 充電してください。本機を初めて使用する場合や、長期間使用していなかった場合は、充電を始めても(ステータスランプがゆっくり点滅)、パソコンが本機を認識しないことがあります。その場合は、本機をスタンドから外し、接続し直してください。

- 電池残量がない。
  - 充電してください。本機を初めて使用する場合や、長期間使用していなかった場合は、充電を始めても(ステータスランプがゆっくり点滅)、パソコンに認識されるまで数分必要です。パソコンと本機を接続してから約5分後に、パソコンが本機を認識するか確認してください。

#### 転送できない

- スタンドが本機に正しく接続されていない。
  - いったん外して、接続し直してください。
- 本機の空き容量が不足している。
  - 不要なデータをパソコンで削除して、空き容量を増やしてください。
  - 本機に転送できる最大曲数は2,640、最大フォルダー数は500です。

- 本機で再生できないフォーマットのファイルを転送しようとしている。
  - 再生できるファイルを本機に転送してください。(☎「再生できるファイルの種類」)
- 「mora」、「着うたフル」で購入した音楽ファイルは本機に転送できません。

**プレイリスト通りの再生順にならない**

- 本機はプレイリスト再生には対応していません。プレイリストを転送しても、再生順については本機の再生規則に従った再生順になります。(☎「音楽を再生するときのヒント」)

**再生できない／電源が入らない。**OPRランプが赤色に点灯して、「ビビッビビッ、ビビッ」というエラー音が鳴る

- 本機で再生できない形式の音楽ファイルや、DRMで著作権保護された曲を再生しようとした。
  - 再生できるファイルを本機に転送してください。(☎「再生できるファイルの種類」)再生できないファイルが不要な場合、本機から削除してください。

- 本機の初期化に失敗したか、またはパソコンで本機を初期化した。
  - 本体の左右がくっついた状態になっている。(☎「本機を初期化する」)
- 本機に再生できる曲がない。
  - 本機に再生できるファイルを転送してください。

#### 再生音が出ない

- 音量がゼロになっている。
  - 音量を上げてください。

#### 再生音が小さくならない

- 「AVLS (音量リミット)」が「オン」に設定されています。
  - AVLSをオフに設定してください。(☎「音もれを抑える(音量リミットAVLS)」)

**再生操作を行っていないのに、再生が始まる**

- 電源が入っていないときにジョグレバーを倒すと、電源が入り、再生が始まります。

**ZAPPIN再生のときに、サビ部分が再生されない**

- 12音解析をしていない。
  - x-アプリで、12音解析を行ってください。
- リニアPCM (.wav)、AAC-LC (.mp4、.m4a)にはサビ情報が付加できません。

## 使用上のご注意

#### 充電について

- 電源を接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。本機を接続したまま長時間放置しないでください。
- 充電時間は電池の使用状態により異なります。

- 電池を十分に充電しても使える時間が通常の半分以上になったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーサービス窓口へお問い合わせください。

#### 本機の取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。
- 以下のような場所に置かないでください。
  - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
  - 変色したり、変形したり、故障したりする場合があります。

- 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
  - 変色したり、変形したり、故障したりする場合があります。
- ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)
  - ホコリの多いところ
  - ぐらついた台の上や傾いたところ
- 振動の多いところ
  - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を増やしたものの近く

- 本機をご使用中、肌にあわないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口にご相談ください。
- 本機をスタンドから外すときは、本体の左右を持って外してください。ネックバンドを持って引っ張ると断線の原因となる場合があります。
- イヤーピースは長期的使用・保存により劣化する恐れがあります。
- 本機をスタンドにセットして保管する場合は、平坦で衝撃がかからない場所に置いてください。

- 本機をホルダーに収納していないときは、キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類を近づけないでください。本機の磁石の影響でカードの磁気に変化して使えなくなることがあります。
- 本機を使用中、肌にあわないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口にご相談ください。
- 本機をホルダーに収納していないときは、キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類を近づけないでください。本機の磁石の影響でカードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

#### 静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にビリビリと痛みを感じることがありますが、これは本機の故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

#### 使用について

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながら使用しないでください。運転中以外でも、路切りや駅ホーム、車の通道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

- ZAPPINおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- Microsoft およびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他国における商標または登録商標です。
- Apple、MacintoshおよびiTunesは米国および他国で登録されたApple Inc.の商標です。
- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、「\*マークは明記していません」。

#### 付属のソフトウェアについて

- 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証されておりません。
- 本機に付属のソフトウェア上で表示できる言語は、パソコンにインストールされているOSによって異なります。お使いのパソコンのOSが、表示したい言語に対応しているかどうかをご確認ください。
  - 言語によっては、このソフトウェア上で正しく表示できない場合があります。
  - ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。

#### サンプルデータについて

本機は、音楽の試用サンプルデータをあらかじめインストールしています。一度削除したサンプルデータは元に戻しません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。

- 本製品およびパソコンの不具合により、ダウンロードができなかった場合、音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

#### 本機を廃棄するときのご注意



機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。

## 主な仕様

#### 再生できるファイルの種類

音声圧縮形式	
MP3	<div> <div>ファイル形式：MP3 (MPEG-1 Layer3) ファイル</div> <div>拡張子：.mp3</div> <div>ビットレート：32 ～ 320 kbps、可変ビットレート(VBR)対応</div> <div>サンプリング周波数<sup>*)</sup>：32、44.1、48 kHz</div> </div>
WMA <sup>*)</sup>	<div> <div>ファイル形式：ASFファイル</div> <div>拡張子：.wma</div> <div>ビットレート：32 ～ 192 kbps、可変ビットレート(VBR)対応</div> <div>サンプリング周波数<sup>*)</sup>：44.1 kHz</div> </div>
AAC-LC <sup>*)</sup>	<div> <div>ファイル形式：MP4ファイル</div> <div>拡張子：.mp4、.m4a、.3gp</div> <div>ビットレート<sup>*)</sup>：16 ～ 320 kbps、可変ビットレート(VBR)対応<sup>*)</sup></div> <div>サンプリング周波数<sup>*)</sup>：8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz</div> </div>
リニアPCM	<div> <div>ファイル形式：Wave-Riffファイル</div> <div>拡張子：.wav</div> <div>ビットレート<sup>*)</sup>：1,411 kbps</div> <div>サンプリング周波数<sup>*)</sup>：44.1 kHz</div> </div>
ATRAC <sup>*)</sup>	<div> <div>ファイル形式：OMAファイル</div> <div>拡張子：.oma</div> <div>ビットレート<sup>*)</sup>：48 ～ 352 kbps (66<sup>*)</sup>、105<sup>*)</sup>、132 kbpsはATRAC3<sup>*)</sup></div> <div>サンプリング周波数<sup>*)</sup>：44.1 kHz</div> </div>

- <sup>\*)</sup> すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。
- <sup>\*)</sup> 著作権保護されたファイルは再生できません。
- <sup>\*)</sup> サンプリング周波数によっては、規格外および保証外の数値も含まれます。
- <sup>\*)</sup> x-アプリでは、ATRAC3 66/105 kbpsのCD録音はできません。

#### 記録できる最大曲数と時間の目安

1曲4分のATRAC形式およびMP3形式の曲だけを転送した場合で計算しています。他の再生できる音楽ファイル形式では、増減する可能性があります。

ビットレート	曲数	時間
48kbps	2,620曲	約174時間40分
64kbps	1,965曲	約131時間00分
128kbps	985曲	約65時間40分
256kbps	490曲	約32時間40分
320kbps	390曲	約26時間00分
1,411kbps (リニアPCM)	85曲	約5時間40分

**容量(ユーザー使用可能領域)**  
4 GB (約3.52 GB＝3,785,582,240[バイト])<sup>\*)</sup>

\*) 本機ではメモリーの一部をデータ管理領域として用いているため、ユーザー使用可能領域は一般的な容量表示とは異なります。

#### フォルダーの階層制限

最大8階層

#### ヘッドホン

形式：密閉ダイナミック型
ドライバーユニット：13.5mm、ドーム型(CCAW採用)

#### インターフェース

USB miniBコネクタ
Hi-speed USB (USB 2.0 準拠)

#### 動作温度

5 ～ 35℃

#### 電源

- 内蔵リチウムイオン充電式電池使用
- USB電源(付属のスタンドを接続して、パソコンから供給)

#### 充電時間

パソコンのUSBコネクタからの充電の場合
約1.5時間

**クイック充電**
約3分間の充電で、約90分間の再生(MP3 128 kbps再生時)

**電池持続時間(連続再生時)**
使用状況や周囲の温度によって再生時間は異なります。

ATRAC	48 kbps再生時	約9時間
ATRAC	128 kbps再生時	約8時間
ATRAC	132 kbps再生時	約10時間
MP3	128 kbps再生時	約11時間
WMA	128 kbps再生時	約11時間
AAC-LC	128 kbps再生時	約9時間
リニアPCM	1,411 kbps再生時	約11時間

#### 質量

- 約43 g (JEITA)<sup>\*)</sup>
- <sup>\*)</sup> 電子情報技術産業協会(JEITA)の測定方法に基づいて算出しています。

#### 防水性能

IPX5 (JIS C 0920 防水保護等級)相当

#### 推奨ACアダプター

AC-NNUM60

#### 動作環境

下記環境を満たすすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

- パソコン
  - 以下のOSを標準インストールしたIBM PC/AT互換機専用です(日本語版標準インストールのみ)。Microsoft Windows\* 7 Home Premium または Professional または Ultimate / Windows Vista\* Home Basic (Service Pack 1以降)または Home Premium (Service Pack 1以降)または Business (Service Pack 1以降)または Ultimate (Service Pack 1以降) / Windows® XP Home Edition

(Service Pack 2以降)または Professional<sup>\*)</sup> (Service Pack 2以降) (日本語版標準インストールのみ、マイクロソフトがサポート対象外のOSには非対応)

- \* CPU

- Pentium® III 500 MHz相当以上(Windows XP) /800 MHz相当以上(Windows Vista) /1 GHz相当以上(Windows 7)
- メモリー
  - 256 MB以上(Windows XP) / 512 MB以上(Windows Vista Home Basic) / 1 GB以上(Windows Vista のHome Basic以外およびWindows 7 32bit版) / 2 GB以上(Windows 7 64bit版)
- ハードディスクドライブ
  - 450 MB以上(1.5 GB以上を推奨)の空き容量が必要で、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- Windowsのバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。また、音楽のデータを扱うための空き容量がさらに必要です。
- ディスプレイの設定
  - 画面の解像度：800 × 600 ピクセル以上(1,024 × 768 ピクセル以上を推奨)
  - 画面の色：High Color (16 ビット)以上(256 以下では正しく動作しない場合があります)
- CD-ROMドライブ
  - WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブが必要で、さらに音楽CD/ATRAC CD/MP3 CDの作成を行うためには、CD-R/RWドライブが必要です。
- サウンドボード
  - USBポート (Hi-Speed USB推奨)
  - Internet Explorer 6.0または7.0または8.0がインストールされている必要があります。
  - CDDBやインターネット音楽配信サービス(EMD)を利用する場合や、x-アプリでバックアップしたデータを復